

(記入例)

別記第5号様式(第14条、第15条関係)

(北海道収入証紙ちょう付欄)

・この欄に貼り付けしきれない時は、裏面に貼ってください。

証 明 書 交 付 申 請 書

令和 5 年 12 月 4 日

北海道登別青嶺高等学校長 様

現姓を記入

証明書に記載されるのは旧姓

氏名(自著) 山田 花子 (旧姓) 佐藤

生年月日 昭和・平成 6 年 5 月 1 日

申請者 住所 登別市青葉町〇丁目〇番〇号サクラA P123 号室

卒業校 北海道 (登別・登別南・登別青嶺) 高等学校

卒業年 昭和・平成・令和 24 年

課程・学科 (全日制・定時制) 課程 普通科

電話番号 0143 (〇〇) 〇〇〇〇

代理の方が学校の窓口
に来て、手続きされる
場合に記入して下さい

上記代理人 {

氏名 _____

住所 _____

申請者との関係 _____

電話番号 () _____

私は、次の理由により、手数料を添えて、次の証明書の交付を申請します。

記

1 証明書を必要とする理由

<例1> 資格取得のため <例2> 〇〇の受験の為 など

2 交付を必要とする証明書

(1) 卒業証明書 (2 通)

(2) 修了証明書 (2 通)

(3) 成績証明書 (通)

(4) 単位修得証明書 (通)

(5) 調査書 (通)

(6) その他 (証明書) (通)

3 証明書交付手数料を納付出来ない理由 (該当する理由の番号を○印で囲んでください。)

(1) 地震、水害、台風、冷害等の災害又は火災等に遭い、証明書交付手数料の納付が困難であるため

(2) 生活保護法(昭和25年法律第144号)の規定による生活保護を受けており、証明書交付手数料の納付が困難であるため

(3) 前2号に掲げるもののほか、教育長が特に必要と認める場合

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。